

有明高校跡地の進捗状況は

今年度は建物解体設計



児玉 孝徳 議員

有明高校跡地に整備が決定している大隅地域スポーツ合宿の拠点施設の進捗状況はどのようになっているのか。

平成30年度完成を予定

町長

スポーツ合宿の拠点となり、交流人口の増加が図られるように整備を進めている。平成30年度完成を目標として、本年度は土地に係る測量設計及び土壌汚染状況調査、そして建物解体に係る設計を進めている。

解体や整備を地元業者に

児玉議員

約30億円の整備事業と

民間事業者売却、またはリースの活用をすればいいのではないかと考えるが。

売却は難しい

町長

一体性で計画を進めていて県への売却は難しいだろうと考えている。

教師と保護者の信頼関係はどうか

児玉議員

最近、教師と保護者の信頼関係の指摘があるが、学級PTAのテーマは毎回何を主体に置いているか。出席されない保護者に問題点や解決策など伝えていくか。

問題の共通認識を図る

教育長

年間を通したテーマやそのときの問題について行っている。大崎中では、学年での話し合いを全体に知らせる問題を共通認識している。決まった事は学校だより等で伝え、緊急の場合には連絡網等で連絡している。

問題行動の把握は

児玉議員

現在学校において問題行動のある生徒がいると聞くが状況を把握しているか。他の生徒への影響はどうか。

把握している

教育長

各学校の報告があり、把握している。中学校で警察から補導や注意を受ける状況がある。一部の生徒が影響を受け、教師が指導する例もある。保護者の中には学校の対応に批判的な意見もあり、指導方針等を話し合い理解が得られるようにしている。

ネットでの問題は

児玉議員

インターネットでの問題やアクセスへの対応は。

確認事項を示している

教育長

ネットを介した問題行動等がある。指導方針をつくり、やむを得ず使用させる場合にはフィルタリング

学校と保護者の信頼は

児玉議員

問題解決には学校と保護者の信頼関係が最も大切だと考えるが、教師は保護者から信頼されていると思うか。

絶対信頼されている

教育長

絶対信頼されていると思っている。各学校で生徒指導等の情報交換や数々の研修等をやっている。全国の学力学習調査は小学校の場合全国平均を上回っており、中学校は上昇気味で、問題行動等も減少傾向である。また、文科省の調査でほとんどの児童・生徒は学校が楽しいと思っている。



有明高校跡地

スポーツ振興ゾーンの充実強化を図る

町長

菱田中学校跡地や近くの松原、あすばる大崎などの施設と一体となったスポーツ振興ゾーンの充実強化を図り、宿泊施設等についても、検討を開始している状況である。利便性の問題で送迎体制については今後の検討課題だと思う。

菱田中跡地を県等に売却の考えはないか

児玉議員

利用の検討の中で菱田中学校跡地は維持管理費がかかるので、県あるいは